



伝統的な踊りと演奏を披露する学生ら
|| 浜松市中区の金山神社

バリ島のガムラン演奏 中区・金山神社で静岡文化芸術大生

静岡文化芸術大(浜松市中区)のバリ・ガムランサークルが24日、同区の金山神社でバリ島の伝統的な踊りと民俗音楽ガムランを繰り広げるイベント「インドネシア・バリ島の踊りと音楽」を開いた。

同区の鴨江アートセンターと木下恵介記念館の催し「KAMOEまわるDAYS」の一環で、青銅で作られた楽器が多く使用されるガムランを鋳業や鍛冶の神様が祭られている

同神社で演奏できればと企画した。

踊り手と演奏家17人が出演し、3演目を披露した。訪れた人たちは情感豊かな踊りに圧倒されながら優雅な旋律に聞き入った。踊りを披露した森下千裕(22)さんは「たくさんの人に見てもらえて良かった」と笑顔を見せた。母親と訪れた佐々木瀬奈ちゃん(5)は「おもしろかった。もう一度見てみたい」と踊りで使用したお面を付けて記念撮影も楽しんだ。